

# 天神川・御室川・宇多川浸水想定区域図

1. 説明文  
① この図は、淀川水系天神川、御室川および宇多川について、水防法の規定により指定された浸水想定区域と、当該区域が浸水した場合に想定される水深その他のを示したものです。  
② この浸水想定区域等は、指定時点の天神川、御室川および宇多川の河道の整備状況等を勘案して、平成12年の東海豪雨崩壊の大雨が降ったことにより天神川、御室川および宇多川がはん濫した場合に想定される浸水の状況を、シミュレーションにより求めたものです。  
③ なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川や桂川および鴨川のはん濫、想定を超える降雨、内水によるはん濫等を考慮していませんので、この浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2. 基本事項等  
① 作成主体 京都府土木建設部治水総括室、京都府京都市土木事務所  
② 作成年月 平成20年3月  
③ 対象となる河川 淀川水系天神川、御室川および宇多川  
④ 作成の前票となる降雨 流域全体に24時間総雨量316mm、ピーク時の1時間に95mmの東海豪雨における各古屋地方気象台の観測雨量と同程度の降雨  
⑤ 関係市区 京都市南区、下京区、右京区、中京区、上京区、北区  
⑥ その他計算条件等 はん濫区域を約50mメッシュに分割し、メッシュごとの浸水深を計算

※ この地図は、京都市発行の都市計画基本図（縮尺1/2,500）を参考にし、作成したものです。

凡例  
(浸水した場合に想定される水深)

0.5m未満の区域
0.5~1.0m未満の区域
1.0~2.0m未満の区域
2.0~3.0m未満の区域
3.0~4.0m未満の区域
4.0~5.0m未満の区域
5.0m以上の区域

--- 区界  
--- 市界  
--- 浸水想定区域四角作成の対象となる河川

1:10,000

